

- 問1 石器時代の道具や生活の変化について述べた文として、縄文時代の特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2018年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. マンモスなどの大型の獣を追うため、移動生活に適した打製石器のみを使い続けた。 | 2. 青銅器や鉄器が大陸から伝わり、石器は次第に祭祀用の道具へと変化していった。 | 3. 氷河期が終わり温暖な気候になる中で、石をみがいた磨製石器や土器が使われ始めた。 | 4. 本格的な水田稲作が広まったことで、石包丁を用いた穂首刈りが一般的になった。 |
|---|--|--|--|
- 問2 縄文時代の遺跡から数多く出土する、主に女性をかたどったとされる土製の像を何と呼びますか。自然の豊かな実りや、病気・けがの回復を願うまじないの儀式に使われたと考えられているものを選びなさい。（2023年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 石包丁 | 2. 埴輪 | 3. 土偶 | 4. 銅鐸 |
|--------|-------|-------|-------|
- 問3 約1万年以上続いた縄文時代の生活スタイルと、そこで使われた道具の関係について、正しい説明はどれですか。（2024年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------------|--|---------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 大型の石造建築が造られ、それらを装飾するために精巧な土器が発達した | 2. 磨製石器や弓矢、土器などが使われ、自然環境に合わせた定住生活が行われた | 3. 文字が発明されたことで、法律や契約に基づいた高度な都市生活が営まれた | 4. 青銅器や鉄器が普及したことで、大規模な戦争や移動生活が繰り返された |
|--------------------------------------|--|---------------------------------------|--------------------------------------|
- 問4 青森県に位置し、大型掘立柱建物跡などの発見によって縄文時代の定住生活の実態を明らかにした、日本最大級の集落跡は何か。（2025年 北海道公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|-----------|-----------|---------|
| 1. 登呂遺跡 | 2. 吉野ヶ里遺跡 | 3. 三内丸山遺跡 | 4. 岩宿遺跡 |
|---------|-----------|-----------|---------|
- 問5 三内丸山遺跡の調査結果から推測される、縄文文化の生活や社会の様子について正しく説明しているものはどれですか。（2024年 福島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 前方後円墳などの巨大な墳墓が築かれ、広域を支配する強力な王権が誕生していた。 | 2. 大規模な灌漑設備を用いた水田稲作が普及し、食料を蓄えるための高床倉庫が主流となった。 | 3. 大陸から青銅器や鉄器が伝わり、武器や祭具として使用されることで集落間の争いが激化した。 | 4. 豊かな自然環境を背景に、狩猟・採集・漁労を行いながら大規模な定住生活を営んでいた。 |
|---|---|--|--|
- 問6 縄文時代の人々が製作した「土偶」について、その特徴や目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 亡くなった有力者の権力を示すために、巨大な墓の周囲に並べる装飾として作られた。 | 2. 武士が戦場に赴く際、勝利を祈願して寺社に奉納するための供え物として作られた。 | 3. 大陸から伝わった稲作技術とともに、収穫した稲の穂を摘み取るための道具として広まった。 | 4. 安産や豊作を祈るまじない、あるいは病気の治癒を願う儀式の道具として用いられた。 |
|--|---|---|--|
- 問7 山形県の西ノ前遺跡から出土した「縄文の女神」に代表される、縄文時代に作られた土製の人形について、その名称と当時の人々が込めた願いの組み合わせとして正しいものはどれですか。（2019年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------|---------------------------|----------------------------|-----------------------------|
| 1. 土偶 — 豊かな収穫や安産を祈るため | 2. 勾玉 — 魔除けや身分を示す装飾品とするため | 3. 銅鐸 — 稲作の豊作を願う祭りの道具とするため | 4. 埴輪 — 亡くなった王の権威を示し、供養するため |
|-----------------------|---------------------------|----------------------------|-----------------------------|
- 問8 縄文時代において、人々が定住生活を送る中で作り出した遺物のうち、表面に縄目の文様が見られることが多く、食物を煮たり保存したりするために活用された道具の名称とその特徴として適切なものはどれですか。（2024年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------|----------------------------|-------------------------------|-------------------------|
| 1. 薄手で赤褐色をしており、文様が少なく実用的な弥生土器 | 2. 厚手で黒褐色をしており、低温で焼かれた縄文土器 | 3. 古墳の頂上や周囲に並べられた、人物や馬の形をした埴輪 | 4. 高温で焼かれた灰色で硬い、貯蔵用の須恵器 |
|-------------------------------|----------------------------|-------------------------------|-------------------------|
- 問9 日本の東北地方、現在の青森県に位置する縄文時代を代表する遺跡について、その名称と時代の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2023年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------|------------------|----------------|------------------|
| 1. 三内丸山遺跡 — 弥生時代 | 2. 吉野ヶ里遺跡 — 弥生時代 | 3. 登呂遺跡 — 弥生時代 | 4. 三内丸山遺跡 — 縄文時代 |
|------------------|------------------|----------------|------------------|
- 問10 佐賀県の東名遺跡（ひがしみょういせき）では、約8千年前の地層から植物の繊維で編まれた国内最古級の「編みかご」が発見されました。このような発見から推測される、当時の人々の生活習慣や信仰に関する記述として正しいものを次の中から選んでください。（2019年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 仏教の教えが広まり、国家の安泰を願って各地に国分寺や国分尼寺が建立された。 | 2. 有力な王が各地を支配しており、その権力を象徴するために巨大な前方後円墳が造られた。 | 3. 自然の恵みに頼った生活を送っており、魔よけや豊かな収穫を祈るために土偶（どぐう）が作られた。 | 4. 大規模な灌漑設備を整えて稲作を行い、村同士の争いに備えて周囲に堀を巡らせた環濠集落で暮らした。 |
|--|--|---|--|
- 問11 縄文時代の遺跡から出土する、表面に縄目の文様が施されたり、大きな眼鏡のような目を持つ「遮光器土偶」などの土製品について、その当時の使われ方として最も適切な説明を選びなさい。（2026年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 稲作が普及した社会において、収穫した米を保存するための頑丈な容器として使われた。 | 2. 食物の豊穡や安産、病気の回復などを願うための、呪術的な道具として使われた。 | 3. 大陸から伝わった仏教の教えに基づき、寺院の内部を飾るための仏像として使われた。 | 4. 亡くなった豪族の墓である古墳の周囲に並び、死者の霊を慰めるために使われた。 |
|---|--|--|--|
- 問12 縄文時代から弥生時代にかけての住居の構造について、地面を掘りくぼめる方法が取られた主な理由として、当時の生活環境から考えられる説明として最も適切なものはどれか。（2017年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|-------------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|
| 1. 仏教の影響を受け、寺院の建築様式にならって地面に直接柱を立てないようにするため | 2. 床を地面より低くすることで、室内の温度を一定に保ちやすくするため | 3. 床を地面から高く離すことで、収穫した穀物の湿気を防ぐため | 4. 大規模な灌漑施設を作る際、土を掘り出す作業と同時に建築するため |
|--|-------------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|
- 問13 縄文時代における食生活の工夫と、それに伴う住環境の変化について述べた文として正しいものはどれですか。（2016年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 狩猟・採集による食料確保に加え、土器で煮炊きを行うことで食べられるものが増え、竪穴住居での定住が進んだ | 2. 青銅器や鉄器などの金属器を用いて効率的に食料を生産するようになり、外敵を防ぐための環濠集落が作られた | 3. 大陸から伝わった稲作が広まったことで食料の余剰が生まれ、それを保管するために高床倉庫が普及した | 4. 氷河期が終わり温暖になったことで大型動物が絶滅したため、移動を繰り返しながら洞窟で暮らすようになった |
|--|---|--|---|